

# 広報

令和4年  
5月13日号

No. 587

# ふな がた



第15便

## フナデジ



参考サイト

### パスワードを使い回していませんか？

同じパスワードを使用していると、万が一登録していたサービスから流出した場合、第三者から他のサービスを不正に利用される可能性があります。

乗っ取られた場合や、サービス側から流出した事実が確認された場合は、速やかにパスワードを変更しましょう。



## お知らせ版

## 障がいのある方に対する

## 令和4年度軽自動車税の減免について

一定の程度の身体障がい者等が所有する軽自動車で、本人が運転する場合、またはその方と同居する家族が身体障がい者等のために運転する場合は、軽自動車税が減免されます。

また、車両の構造が、身体障がい者等が利用するための場合も減免されます。ただし、いずれも申請が必要です。

▼申請期限／5月20日(金)

▼必要なもの／軽自動車税種別割減免申請書、軽自動車税種別割納税通知書（5月中旬送付）、

身体障がい者手帳等、運転免許証（運転する方のもの）、車検証、印鑑、

個人番号のわかるもの（マイナンバーカード・マイナンバー通知カード等）

※申請書は住民税務課6番窓口に準備しています。

※昨年度減免を受けた方には、申請書を郵送しています。

※該当する障がいの程度は問い合わせください。

▼問い合わせ／舟形町住民税務課税務係 ☎ (32) 0466



## 「松橋わらび園」 営業自粛のお知らせ

例年5月下旬より開園している「松橋わらび園」について、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、昨年度に引き続き営業を自粛することにしました。

▼問い合わせ／松橋わらび園管理組合 ☎ (35) 2665

『やまがた縁結び隊』  
結婚相談会

やまがた縁結び隊は、結婚を希望する独身男女の出会いの機会を拡大するためにボランティアで仲人活動を行なっている団体です。結婚相談会を開催するので気軽に利用ください。

▼開催日時／すべて土曜日午後1時～4時45分に開催  
5月21日、6月18日、7月16日、8月20日、9月17日

▼会場／やまがたハッピーサポートセンター最上支所

▼対象者／結婚を希望する方  
各回5組（1組45分程度）

▼申込み／電話申込み  
やまがたハッピーサポートセンター山形センター  
☎023（687）1972

▼申込み〆切／開催日の2日前（木曜日）

▼問い合わせ／やまがたハッピーサポートセンター最上支所  
☎（29）83800  
（木・金・土 午前10時～午後7時）

## ハーベストジョイ

### 舟形生まれの最良のコンポスト（肥料）

～ハーベストジョイは舟形町の集落排水の汚泥から作られるリサイクル製品です～

- ▼使用方法／○野菜・花・果物・芝生等の肥料としてお使いください  
○基肥として用土に散布後よく混ぜてください  
○1坪当たり1kgを目安としてお使いください

▼価格／1袋10kg入り200円

窒素全量 (%)	リン酸全量 (%)	カリ全量 (%)	銅全量 (mg/kg)	炭素窒素比
4.0	5.3	0.5%未満	1,000	6

▼注文・問い合わせ／舟形町地域整備課下水道係 ☎（32）0915



## 農用地等の借り手を募集します

### ～農地中間管理事業～

▼募集期間／令和4年5月6日（金）～令和5年2月28日（火）

▼募集区域／舟形町全域

▼〆切／1回目：令和4年5月31日（火） 2回目：令和4年7月30日（土）  
3回目：令和4年9月30日（金） 4回目：令和4年10月31日（月）  
5回目：令和4年11月30日（水） 6回目：令和5年1月31日（火）  
7回目：令和5年2月28日（火）

▼応募方法／舟形町農業振興課に問い合わせください。

▼申込みに当たっての留意点／

- ・既に募集に応募している方は、改めて応募する必要はありません。
- ・応募した場合、内容の一部をインターネットなどで公表することになります。



### 農用地等の貸付希望（出し手）も募集しています

農用地等の貸付希望の申込みは、舟形町農業再生協議会で行います。詳しくは町農業振興課に問い合わせください。

▼申込み・問い合わせ／舟形町農業振興課農政企画係

☎（32）0947

公益財団法人 やまがた農業支援センター ☎023（631）0697

## 山形県警察官採用試験

### ▼受験資格／

○年齢（共通）

昭和62年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた方

○学歴

大学（短期大学をのぞく）を卒業または令和5年3月31日までに卒業見込みの方

### ▼受験申込受付期間／

○A区分

～6月13日（月）

○B区分

7月15日（金）～8月29日（月）

### ▼その他／

申込書は各駐在所や駅前交番などに準備しています。また、山形県ホームページからもダウンロードできます。

### ▼問い合わせ／

新庄警察署警務課

☎（22）0110



## やまがた就職促進奨学金返還支援事業

町では、将来の担い手となる若者の県内回帰・定着を促進するため、「やまがた就職促進奨学金返還支援事業」を県と連携して実施しています。この事業では、大学卒業後に、県内に定住・就業した場合に奨学金の返還を支援する事業の対象者を募集します。

▼募集期間／ 5月27日（金）～6月30日（木）（午後5時必着）

▼募集対象者／ 次のAまたはBのいずれかに該当する方で、かつ①～③すべての要件を満たす方が対象

A 山形県内に居住し県内の高等学校、特別支援学校高等部、専修学校高等課程を卒業し日本国内に所在する大学等に在学している方

B 県内に所在する大学等に在学している方

① 次の奨学金の貸与を受けている方

日本学生支援機構第一種、第二種奨学金、舟形町教育振興修学資金

② 県内に事業所を有する法人、団体および個人事業主への就業または県内での創業を希望する方（医師、看護師等、介護福祉士、保育士、公務員は対象外）

③ 大学を卒業後13カ月以内に山形県内に居住し、かつ正規雇用として就業し、その後5年間以上継続して就業する見込みの方



▼募集人数／ 定員2名、県全体で230名

▼支援額／ 次の1または2のいずれか低い額を上限

1. 2万6千円×令和4年4月以降に奨学金の貸与を受けた月数

2. 県内居住・就業から3年経過後の奨学金の返還残額

※詳しい応募要件や申し込み方法などは山形県ホームページをご覧ください。

▼問い合わせ／ 舟形町教育課学事係 ☎（32）2379



# クマによる人身被害にご注意ください

山菜採りのシーズンを迎えるにあたり、クマが目撃されることが多くなります。また、クマによる農作物への食害は、5月から発生し繁殖期の夏にかけ急増します。クマの目撃や農作物被害を発見した際には、速やかに町農業振興課が警察に連絡をお願いします。次のことに気を付けて、人身被害に遭わないように注意してください。

## ●クマに自分の存在を知らせましょう

・山中や田畑に入る場合には、ラジオや鈴などの音の出るもので、人の存在をクマに知らせましょう。

## ●遭遇してしまったら

・子グマを見かけたら、必ず親グマが近くにいる、警戒していると思ってください。  
・クマと出会ったら、決して焦らず、背を向けずに、ゆっくり後退してください。

## ●クマを近づけないために

・民家近くの果実や木の実は早急に摘み取りましょう。  
・山際にエサとなる食品や生ごみを放置しないようにしましょう。

## ●クマによる人身被害について

・クマによる人身被害の8割は山菜やタケノコ採りの際に発生しています。  
・例年、クマの目撃情報の半数が5月から7月に集中しています。

▼問い合わせ／舟形町農業振興課農業振興係 ☎ (32) 0947



令和4年度高齢者生きがいづくり・生活支援活動人材育成等事業入門講座

## 「支え合いを広げる地域づくりフォーラム」

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていくためには、地域における生活支援サービス（見守り・外出支援・家事援助・交流サロン・配食サービス等）の充実が不可欠です。一方、高齢者が地域の社会的な活動に参加することは、自身の生きがいづくりや介護予防、閉じこもりの防止にもつながります。そこで、高齢者自らが生活支援の担い手として活躍していくことを目指し、高齢社会の現状や活動の必要性、地域住民が主体となる日常生活の様々な生活支援活動について学ぶフォーラムを開催します。

▼日時・会場／【村山会場（定員100名）】6月11日（土）午後1時～4時20分  
遊学館（山形市緑町1-2-36）、オンライン

【庄内会場（定員100名）】6月12日（日）午後1時～4時20分  
子育て交流施設テオトル（三川町押切新田字桜木8-1）

▼内容／・講演1「住み慣れた地域で元気に暮らし続けるために今必要なこと」  
服部真治氏（一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会医療経済研究機構研究部主席  
研究員兼研究総務部次長）

・講演2「With コロナ 生きがいと助け合いを育む地域の仕組みづくり」  
高橋由和氏（特定非営利活動法人きらりよしじまネットワーク事務局長）  
※両会場ともに講演内容は同じ

▼対象／・おおむね55歳以上の方  
・高齢社会の生きがいづくりや地域の支え合い活動に関心のある方

▼受講料／無料（要入場整理券）

▼申込み／ハガキ、FAXまたはメールで申込み

（氏名・郵便番号・住所・電話番号・希望会場・現在の活動の有無を明記すること）

▼申込み・問い合わせ／〒990-0041 山形市緑町1-2-36

（公財）山形県生涯学習文化財団学習振興部内 フォーラム担当あて  
☎023 (625) 6411 Fax023 (625) 6415  
メール yama@gakushubunka.jp





# スベっチャダメよ! 転倒予防 ムチャシチャダメよ! 腰痛予防

最上地域における令和3年の休業4日以上労働災害件数は、前年比約2割増加の83件、死亡災害は3件発生しており、災害件数の増加が顕著です。

中でも転倒や腰痛等は労働災害の約4割を占めており、特に注意が必要です。

厚生労働省では、「スベっチャダメよキャンペーン」を実施中です。西川きよしさんがリーダーとなって人気芸人が転倒・腰痛予防の方法をわかりやすく動画で紹介していますので、ぜひYoutubeで検索してご覧ください。



## 学生のみなさん、アルバイトをする前に労働条件を確認しましょう！

厚生労働省では、全国の大学生を対象に、アルバイトを始める前に労働条件の確認を促すことなどを目的とした「アルバイトの労働条件を確かめよう！キャンペーン」を、多くの新入学生がアルバイトを始める4月から7月までの間実施しています。

山形労働局においては、このキャンペーン期間中、県内の大学の要請に応じて労働法制に関する説明を行うなど、事業主団体等のみなさまへの協力要請を行う予定です。

学生のみなさん、アルバイトを始める前に、厚生労働省ホームページの「確かめよう、労働条件！」コーナーを確認して、適正な労働条件のもとでアルバイトを始めましょう。



## 農業振興課よりお知らせ

# 令和3年度 事業実績の報告

### <多面的機能支払交付金事業>

【目的】地域の共同活動を支援し、耕作放棄地の発生を防止、農業の有する多面的機能の維持・発揮を図るもの。

【事業主体】野地域保全会 他 17 保全会

【取組面積】田 736ha、畑 2ha

【対象期間】令和元年度～令和5年度（5年間）

【事業費】28,031,200円（国1/2、県1/4、町1/4）

【成果】地域ぐるみで農地等の維持と地域資源の質的向上のための共同活動を推進することで、耕作放棄地発生防止、農地の多面的機能を発揮することができました。

### <中山間地域等直接支払交付金事業>

【目的】条件不利の中山間地域において、担い手育成による農業生産の維持を通じて多面的機能を確保するもの。

【事業主体】檜原集落協定 他 26 集落協定

【取組面積】急傾斜地 165ha、緩傾斜地 201ha

【対象期間】令和2年度～令和6年度（5年間）

【事業費】49,428,199円（国1/2、県1/4、町1/4）

【成果】集落協定ごとの取り組みを行うことで、中山間地域全体の水田の維持、多面的機能の発揮をすることができました。

▼問い合わせ／舟形町農業振興課農業振興係 ☎ (32) 0947

## 新庄コアカレッジ 第1回オープンキャンパス

▼対象／  
高等学校に在学している方、  
高等学校既卒者（社会人の方含  
む）

▼日時／

5月21日（土）午前10時～正午

▼場所／新庄コアカレッジ

▼内容／

学校概要・入試制度説明

各学科（介護福祉科、医療ビジネス

科、情報システム科、ビジネス

IT科）の体験入学

▼持ち物／筆記用具

▼申込み切／5月18日（水）

▼申込み方法／

電話、FAX、メールにて受付

▼問い合わせ／

新庄コアカレッジ

☎（29）2121



## 「山形学」フォーラムを開催します

「山形学」フォーラムは、山形の特徴や特性を客観的・学際的に捉え、山形に生きることの意義や自らのアイデンティティ、地域づくりを考えていく「山形学」講座にさきがけ、その基調講演として開催します。

今年度は、食という切り口から地域の課題や変化を学びます。食の変化は社会のどのような変化を表しているのか。そして、食を通じた新たな実践が社会をどのように変えようとしているのかを、学校給食や子ども食堂の例から考えていきましょう。

▼日時／6月18日（土） 午後1時30分～4時30分

▼テーマ／「食」からみる山形の地域課題

▼講演内容／「山形学」オリエンテーション

・基調講演「子どもの食の変化に見える現代社会」

講師 安部貴洋氏（山形県立米沢栄養大学教授）

・パネルディスカッション「食事のあり方からみる地域の今までとこれから」

パネリスト 佐藤由美子氏（元生活クラブやまがた生活協同組合理事長）

岡部 幸子氏（山形てのひら支援ネット会長）

コメンテーター 安部 貴洋氏

コーディネーター 中川 恵氏（「山形学」企画委員）

▼定員／150名（先着順） ※託児あり（要事前申込）

▼場所／遊学館ホール（山形市緑町1-2-36）

▼受講料／無料（要入場整理券）

▼申込み／ハガキ、FAXまたはメールで申込み

（氏名・郵便番号・住所・電話番号・メールアドレス・託児の有無を明記すること）

▼申込み・問い合わせ／〒990-0041 山形市緑町1-2-36

山形県生涯学習センター「山形学」フォーラム担当あて

☎023（625）6411 Fax023（625）6415

メール yama@gakushubunka.jp



# 「クールビズ」の実施について

▼期 間／5月1日（日）～10月7日（金）

▼実施内容／町では、冷房時の室温 28 度でも涼しく快適に過ごせるノーネクタイ・ノージャケットを基本とした軽装化の取組みを行なっています。  
会議等には軽装でお越しく下さい。

▼問い合わせ／舟形町総務課総務係 ☎ (32) 2111



## 令和4年度 最上広域市町村圏事務組合 予算概要

令和4年度当初予算は、一般会計で28億9,100万円、沖縄中部広域市町村圏の児童との交流などを行う、ふるさと市町村圏事業特別会計で1,046万円となりました。

一般会計は、令和3年度当初予算と比べ、エコプラザもがみ破碎機設置工事(1億9,800万円)等の終了等に伴い、総額で1億1,000万円の減額となりました。

また、ふるさと市町村圏事業特別会計では、沖縄交流に係る旅行代理業務委託料の増額等により、総額で25万円の増額となっております。

### 一般会計の主な事業費の予算状況

(単位：万円)

区 分	予算額	前年度増減
広域交流センター「ゆめりあ」管理運営費	9,333	△ 11
エコプラザもがみ（ごみ焼却施設）管理運営費	66,576	△ 23,672
リサイクルプラザもがみ（資源リサイクル施設）管理運営費	21,561	1,349
もがみクリーンセンター（し尿処理施設）管理運営費	32,355	△ 208
消防・救急業務運営費	117,206	10,482
教育研究センター管理運営費	5,040	116
公債費（借入金返済）	16,303	△ 756

### 分担金の内訳

(単位：万円)



新庄市	113,829
金山町	21,434
最上町	31,419
舟形町	17,976
真室川町	29,366
大蔵村	12,784
鮭川村	15,394
戸沢村	18,082
交付税	6,275

# 保健センターだより



## ◆乳幼児健診および講座◆

月日	事業名	対象年齢等	受付時間	集合場所	持ち物
6月10日(金)	離乳食教室	R3年10~12月、 R4年1月生	午前9時50分~ 10時	福祉避難所 「てとて」	母子手帳、エプロン、三角巾、おんぶ紐、 ミルク、オムツ、筆記用具等
6月14日(火)	ベビーマッサージ講座 ※要事前申込み	生後2ヵ月~ ハイハイの始まる時期	午前9時50分~ 10時		バスタオル2枚、オムツ、着替え、 防水シート、ミルク等水分補給できるもの
6月16日(木)	歯科健診・フッ素塗布	H30年6~11月生	午後1時~ 1時30分		歯の健康手帳 フェイスタオル(頭の下に敷いて使用します)
6月22日(水)	育児プレスタート講座 ※要事前申込み	R4年9~11月出産 予定の妊婦さんと家族	午前9時50分~ 10時		母子手帳、筆記用具、水分補給用の飲み物
6月24日(金)	乳児健診	R3年8・9月生、 R4年2・3月	午後0時50分~ 1時		母子手帳、ミルク、オムツ、着替え等、 問診票(3~4ヵ月健診児のみ)

## ◆健康相談◆ 相談日 6月6日(月)、20日(月)

《定期健康相談》 午前9時~正午

一般健康相談(血圧測定、健診結果、こころの相談等)を行います。ご相談の方は健康福祉課③番窓口へお越しください。来庁できない方は、電話相談も可能です。

《妊婦さんとお母さんの定期健康相談》 午前10時~正午

母子健康手帳の交付、育児相談、お子さんの身体計測等による発育・発達相談、妊婦さんと子育て中のお母さんの心と身体の個別相談を行います。ご相談の方は福祉避難所「てとて」へお越しください。保健師と助産師が対応します。

### 《人間ドック》

▼期日/6月17日(金)、24日(金)

▼場所/最上検診センター

▼受付/感染症対策のため、受付時間を分けています。詳しくは対象地区の方に、別途通知します。

### 《地域健診》

▼期日/6月13日(月)

▼場所/生涯学習センター

▼受付/  
①午前6時45分~7時45分  
②午前8時 ~9時

▼対象/長沢地区

### 《呼吸器検診》

▼期日/6月13日(月)

▼場所/長沢地区

▼その他/詳しくは別途通知します

## 6月4~10日は

## 『歯と口の健康週間』です

歯や口の健康は全身の健康につながります。お子さんからおじいちゃん、おばあちゃんまで、家族みんなで、「むし歯」や「歯周病」の予防など、お口の健康について考えましょう。



1. 規則正しく、バランスの良い食事をよく噛んで食べましょう。
2. 軽い力でていねいに歯を磨きましょう
3. 糖分はできるだけ控えましょう
4. 定期的に歯科健診を受けましょう

▼問い合わせ/舟形町健康福祉課地域保健係

☎(32)0810